

●排気系

マフラーは新設計のハイアップ形状とし、さまざまな路面、シチュエーションでの走破性を高めています。内部パイプの構造、キャタライザーの配置を最適化することで、低速の扱いやすさと高速域での伸びのある走りを両立し、高い環境性能*を実現しています。

※ 平成28年度排出ガス規制を達成。

■マフラー内部構造(イメージCG)



●駆動系

駆動系は低～中回転域におけるスロットル操作にダイレクトに応答する加速特性を得る為、ウエイトローラーのセッティングと、ドリブンフェイスプリングのインストール荷重を変更しました。これらにより、変速タイミングと過渡特性を最適化し、リニアなトルクの立ち上がり特性と、力強い加速感を実現しました。

■駆動系内部構造図(イメージCG)

